

株式会社 クオリティオブライフ DX宣言書

2026年1月14日
株式会社 クオリティオブライフ
代表取締役社長 峯岸 速人

□ 経営理念

クオリティの高い「聴こえ」をご提供することで、大切な方たちとの毎日をより楽しく、より充実したものに

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用し、業務効率化とサービス品質の向上を実現します
- ◆ 社員一人一人の能力を伸ばし、互いに支え合う体制を整えることで、持続可能な成長を目指します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ~ 2026年12月)

戦略 「技術継承とデータ利活用による営業力の向上」

- 施策
- ・ 社員の販売スキル向上を図るため、メーカー主催の勉強会や製品セミナーに参加し、製品知識を習得
 - ・ 上記施策で得た知識をフランチャイズ加盟店(以下、加盟店)にも共有することで、質の高いサービスを提供
 - ・ 経験豊富な社員のノウハウを継承するため、接客や交渉方法を言語化し、簡易マニュアルとして整備
 - ・ 営業スキル向上に向け、社内の定期研修を開催
 - ・ 販売・顧客情報を一元管理し、顧客データ分析に活用

➤ フェーズ2(2027年1月 ~ 2028年6月)

戦略 「経営基盤の強化」

- 施策
- ・ 勤怠管理方法を統一し、集計業務の自動化および迅速化の実現
 - ・ 加盟店をサポートするため、顧客の利用環境に合わせたリモートフィッティングの導入を推進し、顧客・加盟店双方が安心して遠隔調整サービスを利用できる体制を提供
 - ・ 3Dスキャナーの最新機器を導入することで、耳型採取をデジタル化
 - ・ デジタル化に伴うマニュアル整備やOJTの実施を通じた組織内への早期定着
 - ・ 新しい顧客層へのアプローチを目的に、顧客家族への補聴器アプリ導入の推進や各種メディアを通じて認知度を向上

➤ フェーズ3(2028年7月 ~ 2029年12月)

戦略 「業務効率化の更なる推進と顧客支援体制の強化」

- 施策
- ・ 在庫管理の効率化に向け、出荷頻度の高い商品から既存システムに登録・管理
 - ・ 認定補聴器技能者の育成や設備整備を通じて、質の高いサービスを提供できる体制を構築

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役社長がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ メーカー主催の勉強会や製品セミナーへの参加 : 年6回以上(~2026年12月)
- ・ 新規取引先数(卸売) : 年3先増加(~2026年12月)
- ・ 販売・顧客情報の一元管理 : 完了(~2026年12月)
- ・ 在庫管理の最適化 : 完了(~2029年12月)